

令和3年度 学校経営計画

学校番号	11	学校名	静岡県立藤枝特別支援学校 焼津分校	校長名	山田 伸代
------	----	-----	----------------------	-----	-------

1 目指す学校像

(1) 教育目標

ひびき合い、つくり合う中で、自立に向けて力強く生きる人を育てる
～地域で自立し、地域に貢献する人づくり～

(2) 目標具現化の柱

- ① 命を守り、人権を尊重した安全・安心な学校づくり（安全・安心）
 - ② 主体的に学ぶ意欲と態度を育成する授業づくり（授業）
 - ③ 社会の一員として地域に貢献する学校づくり（連携）
- ※「学校の新しい生活様式」もふまえた取り組みも行う。

2 本年度の取組（重点目標はゴシック体で記載）

	取組目標	達成方法（取組手段）	成果目標
① 安全・安心	ア：教職員の人権意識の向上	・ 道徳教育の内容の整理と授業の充実	・ 生徒の人権を意識した指導ができたと答える教職員 100%
	イ：生徒の自己肯定感の育成	・ アンケートによるいじめの兆候の早期発見、早期対応 ・ 管理職による面談 ・ 役割意識や所属感の持てる学級学年経営、授業づくり	・ いじめの兆候に対する早期発見、早期対応 100% ・ 学校は居心地がいいと答える生徒 100%
	ウ：生徒自身の命を守る意識と行動力の育成	・ 生徒の安全のための学習環境を整備 ・ 生徒の実態に応じた防災、交通安全、防犯教育を計画的に実施 ・ ホームルームでのルールやマナーの定期的な確認。	・ 事故、怪我等の速やかな報告 100% ・ 防災・交通安全・防犯教育が充実したと感じる教員 70%以上 ・ 身だしなみチェック 月 1 回実施 100%
	エ：性に関する正しい知識の定着	・ 学年のつながりを意識した日常生活の指導、保健の授業の実施	・ 学年のつながりや一人一人の特性を考慮した指導ができた教員 80%以上
	オ：業務の効率化を図り、業務改善を推進	・ 事務処理マニュアルの作成と周知 ・ 文書の適切な保存 ・ 適正指導者数での授業実施とそれに伴う事務処理時間の確保 ・ 数か月先を見通した計画と準備	・ 業務内容がわかりやすくなり業務改善につながったと感じる教職員 90%以上 ・ 工夫や配慮の共有により事務処理時間が確保されたと評価する教員 100%
② 授業	カ：主体的で対話的で深い学びを意識した授業づくり	・ 生徒が適切な自己判断を行い、主体的に働くための授業、支援	・ 生徒主体の授業づくりを進めることができたと評価する教員 90%
	キ：個々の専門性を向上	・ 一人一授業研 ・ 外部講師による研修、eラーニングの受講	・ 個々の専門性を向上させることができたとして評価する教員 90%
	ク：働き続けるための体力の向上	・ 朝トレでの5分間走の記録表で自分の体力の向上を確認	・ 基礎体力（筋力、持久力、柔軟性、バランス力）が向上した生徒 80%

③ 連 携	ケ：水産高校及び焼津地域での共生・共育の推進	<ul style="list-style-type: none"> 互いの理解を深めるための共生・共育の計画的実施 	<ul style="list-style-type: none"> 交流を通じて、共生共育を推進することができたと評価する教員 100%
	コ：進路希望を実現するための適切な進路先、実習先の確保	<ul style="list-style-type: none"> 関係機関、教員及び保護者との連携 圏域進路担当との情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> 実習を通して良い点と課題が明確になり、自己理解が進んだと評価する教員及び生徒 100%
	サ：生徒が将来の生活を具体的にイメージできる支援	<ul style="list-style-type: none"> 個別の教育支援計画・個別の指導計画を基に校内や関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 個別の教育支援計画と個別の教育指導計画を活用した指導を行い、保護者や関係機関と共通理解して進めていると評価した教員 100%